



YMCA 大阪青年



2018年9月1日発行
1916年5月1日創刊
発行 / 小川 健一郎
編集 / 大阪 YMCA 広報室
〒550-0001
大阪市西区土佐堀 1-5-6
Tel 06-6441-0894
Fax 06-6445-0297
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>

YMCAの願う「しあわせな社会」とは



YMCAは、年齢や性別、国籍や民族、また宗教に関わらず、すべての人にひらかれています。また、創立当初から「人と社会をより良く変革すること」を使命とする非営利公益団体です。「出会った人の痛みに寄り添い、社会構造的弱者と共にある生き方」を推進し、この痛みに響き応えて「しあわせな社会」を造り出していくことが、YMCA本来の大切な働きであると全国YMCAチャイルドケア担当会で決めました。

そして、この働きを具現化する手段として、かけがえのない大切な小さな生命を預かり、日々の生活を通して「生きる力」を育む場として、YMCAこども園は猪名川の地で活動しています。

松尾台こども園が創立42年、しろがねこども園が創立27年を迎えました。また、2018年4月より阪急川西能勢口駅前で、かわにし保育園を新たな小規模保育園に移行し、地域の子育ち・子育て支援活動の推進に取り組んでいます。

社会が激しく変化していく中で子どもたちの未来を考える時、一人ひとりの「しあわせ」を願

い、感謝を持ってより丁寧に日々関わり、保護者から預かった大切な生命が神さまの豊かな恵みによって輝くことのできるような保育が展開される園でありたいと願っています。

この乳幼児期の保育において何より大切に優先されるべきことは、自己肯定感の育みです。何か「できた」「できない」という評価主義や、知能や技能の獲得に走りすぎる早期教育では、本当の意味での「生きる力」を育むことはできません。YMCAでは、乳幼児期にいかにも愛されているかということ子どもが実感することを大切にしています。「この愛されている」「大切にされている」という経験が、将来、辛いこと・苦しいこと・悲しいことを乗り越える時の力に繋がると考えているからです。この自己肯定感、自己の価値、自己肯定、自己尊重をまわりの大人が大切にしながら関わることで高められます。

YMCAが目指す「しあわせな社会」とは何なのか。それは、人と人がつながり、お互いに支え、支え合って生きる社会を創造していくこと。平等、

対話、個が尊重される社会です。隣の人のことに思いを寄せて弱い立場の人を守り、手助けをするということを通して、ともに生きる一人ひとりがよくなっていくことが、YMCAの目指す「しあわせな社会」です。そのためには「子どもや若者と真摯に向き合い、それぞれの育ちの場を創造し続ける」働きが大切になります。YMCAこども園では、このような考えのもと、乳児から高齢者までがそれぞれのステージにおいて、日々、互に関わることのできる活動の機会を創造することを推進していきます。



大阪YMCA
こども園事業部
責任者
やまち ひろのぶ
山地 弘伸

■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭・地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

運動あそびの大切さ

～子どもたちの健やかな成長を願って～

おはら さより
YMCA松尾台こども園 副園長 小原 早代里



子どもたちの心と身体を健やかに育てていくことが、YMCAこども園の方針です。子どもが子どもらしく、人や自然、神さまとの交わりの中で、子どもが持っている感性を磨きながら成長していくことを願っています。

最近の社会では、知能の発達ばかりが重要視されている傾向にあります。YMCAこども園では、幼児期に運動あそびを通して心の成長につなげ、心・知性・身体をバランス良く育てることを何よりも重要と考え、保育に取り組んでいます。具体的には、①運動に対する欲求を充足させ、情緒の安定を図る。②運動あそびを通して創造性の芽を育み、自発性を伸ばす。③運動あそびを展開する中で仲間づくりを促す。これら3つのことをねらいとしています。

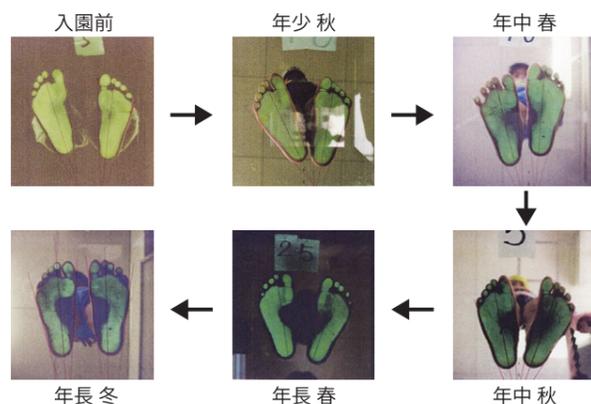
幼児の場合、何よりもこの情緒を育てること、集団での発達を促すことが大切です。集団での遊びは、ルールを守ること、不正を排除すること、そして共同することがないと成り立たず、思いやりや友情などが無いと良い集団ができません。道具を使ったり作ったりするには、知的な能力や空間的知覚能力が必要です。運動あそ

びはこのような能力がないと楽しめませんが、実は運動あそびをすることによって、このような能力が伸びることになります。

YMCAこども園では、脳と足裏との研究を行い、運動あそびは「脳」への効果があることがわかり、保護者へもこのことを伝えてきました。脳で学習時に使う神経と運動時に使う神経は分かれていて、幼児期には後者が先に発達します。ところが、この両方の神経はお互いに刺激し合って発達するという側面があり、運動することによって学習のための神経の発達も同時に期待できます。

子どもが幼児期の運動あそびを通して主体的に身体を動かす心地よさを味わえるよう、これからも健やかな「からだ」づくりに重点を置き、豊かな「こころ」、「考える力」を養い、バランスのとれた子どもを育てることを推進していきます。

【ある園児(3年保育)の土踏まず形成の経緯】



開園当初より、接地足趾撮影装置(ピドスコop)による土踏まず形成の研究を行い、裸足による発育と健康教育の推進に取り組んでいます。

私のYMCA体験

～ミャンマー教育支援プロジェクトに参加して～

よしまつ たまき
YMCAしろがね保育園 スタッフ 吉松 環



私が学生だった2016年12月、YMCAこども園が卒園児を対象とした東南アジア教育支援プロジェクトにユースリーダーとして参加しました。参加者の顔合わせの時、学生が私だけと知り、また初めての海外ということもあり、5日間本当にやっていけるのかと不安になったことを今でも鮮明に覚えています。数回の準備

を経て初めて訪れたミャンマーは、目に映るもの全てが新鮮で、毎日が発見の連続でした。

特に印象に残っているのが、2日目に訪れたプレスクールでの保育体験です。日本らしく、かつ季節を感じられるプログラムとして、サンタクロースの折り紙を子どもたちと一緒に折りました。その際、上手く折り方を説明できなかったのですが、終始、子どもたちが笑顔とやさしい眼差しで見守ってくれたこと、楽しんでくれたことに、とても感動しました。

現地の情報があまりない中での準備でしたが、通訳の方や引率されていたスタッフに助けられながら、無事に終えることができました。言葉が通じないという環境の中での現地の子どもたちとの保育は、本当に貴重な経験になりました。この経験を通して、将来保育者として働きたいという思いが一層強くなりました。そして今、自分が育ったYMCAこども園でその夢を叶え、保育士として日々、子どもたちとともに一歩一歩ですが、前へ歩んでいます。

生命が輝くプログラムを目指して ～YMCA水上安全キャンペーン～

たきなか しんすけ
大阪YMCAアクアティック事業 事業長 瀧中 慎介

皆さんは特別に暑かった今年の夏を、どのように過ごされましたか。海や川、プールなどへ遊びに行かれた方も多かったのではないのでしょうか。酷暑でも快適に過ごせる水辺での遊びも、少しの不注意や不慮の事故などによって、毎年多くの生命が失われていることも事実です。



そのような状況を受け、YMCAでは毎年、夏を迎える時期に、水上安全キャンペーンを実施しています。大阪YMCAアクアティック(水泳)事業では、今年は6月17日(日)のファミリー着衣泳体験会からスタートし、大阪府内の小学校授業として、また大阪YMCA各プールでの着衣泳講習会を実施するなどして、「自分の生命は、自分で守る」という体験学習の機会を持ちました。「ほんまや! こうした方がうまく浮ける。」「溺れている人にペットボトルを投げるって、結構難しいなあ。」など、参加者は様々な体験を通じて生命を守る術を学びました。今後もアクアティックプログラムでは、「みんなの大切な生命が輝く」運動の推進を目指していきます。

ユースエンパワーメントで世界を変える ～世界YMCA大会報告～

はやしたか こ
大阪YMCA英語幼児園土佐堀園 スタッフ 林 貴子

第19回世界YMCA大会が、7月8日(日)～14日(土)にタイ・チェンマイで開催され、大阪YMCAからは小川健一郎総主事をはじめ3名が参加しました。80以上の国と地域から1,300人余りが参加し、「ユースエンパワーメントが世界を変える」をテーマに、グループ討議、基調講演、25の国と地域の17～20歳1,000人以上を対象に行われた調査「One Million Voices II」の報告などが行われました。朝の礼拝では、広島YMCAチェンジエージェンが西日本豪雨災害の被災状況を伝え、ともに祈りの時をもちました。

役員選挙では、パトリシア・ペルトン氏(カナダ)が世界YMCA同盟会長に女性で初めて選出されました。また、カルロス・サンヴィ氏(トーゴ)がアフリカ出身として初めて次期総主事に就任することの報告がありました。

各地のYMCAでは、それぞれの社会課題に対する取り組みを行っています。世界YMCAでは「ユースエンパワーメント」を掲げ、ユースたちがチェンジエージェンとして活躍し、世界を変えていけるよう、皆の力を合わせて「YMCA→ユース→世界」の歯車を動かしていくことを確認しました。



カルロス・サンヴィ
世界YMCA同盟
次期総主事(左から2人目)と
大阪YMCAスタッフ

パトリシア・ペルトン
世界YMCA同盟新会長



大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

■第305回 日 時... 2018年9月21日(金) 7:30～8:30

証 し... 杉浦 真喜子 さん
(大阪なかのしまワイズメンズクラブ会員/
公益財団法人大阪YMCA評議員)

場 所... 大阪YMCA会館 10階 チャペル

問合せ... 大阪YMCA 統括本部 総務
TEL:06-6441-0894
E-mail:info@osakaymca.org

お知らせ

大阪YMCA大会の日程は、2018年11月17日(土)です。

ご寄贈に感謝申し上げます

YMCA阿南国際海洋センター50周年を記念して、大阪体育大学様より、ヨット(ダックリン)のセイル22枚を寄贈いただきました。5月12日(土)の記念式典では、藤本淳也学長補佐から小川健一郎総主事へ目録が手渡されました。

写真は、後日、大阪体育大学にて福田芳則副学長と伊原久美子准教授からセイルを受け取る菅田斉YMCA阿南国際海洋センター所長と酒井哲雄初代所長です。感謝をもってご報告させていただきます。



伝統野菜を見直そう

YMCAサンホーム食生活創造室 スタッフ

みやにしともか 宮西 知華

江戸時代、大阪は「天下の台所」と呼ばれ、古くから食文化が栄え、独自の野菜がその食文化を支えていました。食生活の欧米化が進むにつれて、その野菜の生産も次第に少なくなりました。

現代では品種改良がなされて一年中いろいろな野菜が手に入りますが、様々な環境の変化に順応しながら今でも生き残っている伝統野菜は、生命力が強く栄養価が高いと言えます。手入れに手間がかかるため、作り手が少なく大量生産が難しいのですが、平成17年から行政と農業者が協力して「なにわの伝統野菜認証制度」を開始し、生産・加工の奨励や飲食店でのメニュー化などを進めています。

「なにわの伝統野菜」の認証の基準は、①概ね、100年以上前から大阪府内で栽培されてきた野菜、②苗、種子等の来歴が明らかな大阪独自の品目、



品種、③府内で生産されている野菜です。認証されている野菜は、勝間かぼちゃ、吹田くわい、玉造黒門越瓜、泉州黄玉ねぎ、守口大根、天王寺蕪、大阪しる菜、難波ねぎなど18品目です。

生まれ育った土地の歴史や伝統を知り、継承していきたいという思いで、特別養護老人ホームであるYMCAサンホームでも旬の時期には献立に取り入れて、できるだけ素材の味を活かした味付けで提供しています。

皆さんも食生活の中に伝統野菜を取り入れてみませんか。

勝間かぼちゃのいとこ煮 (2人分)

<材料>

- 勝間かぼちゃ..... 1/4玉
水煮小豆..... 1/2缶
昆布だし..... 600cc
三温糖..... 15cc
薄口醤油..... 20cc



<作り方>

- ①鍋にだし、調味料、かぼちゃを入れ、柔らかくなるまでゆっくり煮る。
②小豆を入れて火を止める。

参考文献 大阪府/なにわの伝統野菜

会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2018年7月度報告・敬称略

【新規会員】

- 石野 小菜都
伊谷 愛美
稲付 祥子
大坪 梨木
大藪 暢子
小川 道雄
奥根 由佳佳
木本 楓子
阪田 怜士
島谷 萌々
鳥原 郁紀
戸張 千瑠
長谷 順子
西尾 あずさ
浜龍馬
藤村 ゆうみ
細見 愛莉
堀 志武
村上 渚
森 哲史
森山 恒貴
安岡 歩夕樹
矢野 恵
山田 弥子
山田 若菜
湯川 真生

【継続会員】

- 青野 さくら
赤澤 瑞穂
赤松 亜由美
秋山 久美
石川 健二
荒賀 めぐみ
東里 英実
池田 博人
池田 雪子
石川 慶子
石橋 彩実
石原 福造
伊藤 鉄矢
伊藤 俊彦
井上 加奈
井上 紀子
井上 史子
猪之間 冴香
今井 裕
今西 惠梨奈
岩永 和子
岩間 みどり
上床 敦
上野 綾子
上村 五月
鶴川 まり子
内山 雅文
郊津 陽子
宇埜 充洋

- 榎本 房代
大石 和秀
大岡 亜希子
大川 寧々
大谷 勝彦
大塚 由美
大西 可奈子
大西 晴日
大野 由紀子
大場 愛子
大橋 昌美
大東 義史
大村 肇
大屋 智子
大山 優実
岡村 貢
小川 明彦
小川 健一郎
尾北 昇
奥田 時夫
小島 英恵
小原 早代里
貝 容子
鍛冶田 千文
片岡 千賀子
片山 聡子
香留 伸太郎
金野 摩耶
河合 美保
川端 康博
菅 まどか
菅田 斉
岸下 幸美
木田 泰之
北澤 圭太郎
切通 菜摘
葛島 経生
國津 香織
神前 順次
高鶴 佐智子
小島 宏樹
小寺 規久子
小西 和子
小西 雄希
小濱 知子
小林 亜津美
小林 直樹
小林 愛実
小林 美咲
小山 陽子
齋藤 薫
齋藤 大峰
坂井 祐菜
阪田 晃希
佐神 聡美
桜井 和之
佐藤 惠理子
佐藤 裕幸

- 佐藤 政樹
澤飯 亜由美
四方 陽子
重信 直人
芝田 光雄
芝原 里佳
嵩岡 正明
島田 恒
下村 崇史
秦 佳祐
末岡 祥弘
大東 義史
杉村 徹
鈴木 厚子
鈴木 えみ
隅田 薫
隅田 美穂
勢井 智子
清家 球平
妹尾 直子
平良 勇人
高木 暉
高木 麻友
高田 いずみ
高遠 久高
高橋 知混
高橋 京子
金野 摩耶
武田 文男
武田 龍一
竹中 豊明
竹野 寛美
田崎 久子
田尻 忠邦
立山 英展
田中 和也
田中 真奈美
田中有香
田淵 奈津希
玉岡 聡子
田宮 芳光
辻本 協子
津田 晃男
徳永 渚
豊嶋 裕史
永井 綾香
中井 琴子
中井 則子
中長 聡
中谷 憲人
中村 逸美
中村 紗里亜
中村 茂高
中村 美紀
並木 聡子
奈良 有希子
奈良 美紗生
西村 麻衣

- 新田 展子
二宮 聡
野上 侑子
野口 賢太郎
野田 寿加子
芳賀 義昭
橋本 啓
橋本 恵典
濱添 吉生
浜野 慎也
浜野 昌保
林 貴子
幡田 真衣
東浦 巧
東小野 大
樋上 恵一
弘田 優子
福永 嘉彦
藤井 弥生
藤岡 宏樹
藤澤 信吾
伏見 祐子
藤原 彩
藤原 学
船戸 輝久
船本 あかり
細川 直子
山本 慎介
前田 薫
真嶋 克成
待井 瑞季
松浦 恵子
松尾 圭悟
松尾 朋巳
松坂 佳江
松下 那菜
松田 有希子
松本 祐香史
松本 好史
三浦 直之
溝刈 安梨

【新規賛助会員】
ケーアンドイー株式会社関西支社
株式会社フジオードシステム

【継続賛助会員】
梅津公認会計士事務所
栄光ホールディングス株式会社
大阪シティ信用金庫
コベルコ・キャリア・
ディベロップメント株式会社
積水化学工業株式会社
積水ハウス株式会社
忠岡税務会計事務所
ツジカワ株式会社
株式会社マダム
リコージャパン株式会社

- 皆吉 美佳
箕浦 史郎
美濃出 咲子
三本 香
三宅 絵理
三宅 玲子
宮田 恵理
宮原 学
宮本 修司
宮本 菜奈
向谷 真
村中 祐美
森井 稔輝
森口 葵
森矢 祥
八木 恒朗
柳谷 利起
矢野 紗由里
矢野 成悟
山内 淳子
山口 恭平
山口 ひかる
山佐 亜津子
山下 純平
山田 孝彦
山辺 聡子
山本 愛
山本 駿
友 岳之
横山 伊津子
吉岡 実美
吉川 佐和子
吉川 尚志
吉田 亜衣
吉見 優里
米澤 保男
脇本 博
鷲見 ちひろ
和田 榮理
渡瀬 めい

ユースリーダー安全支援金へのご協力に感謝申し上げます。

第1回報告 (2018年7月度)・敬称略

- 青松 和枝
明石 崇
秋山 崇太郎
石川 健二
秋山 はな
畔上 隆司
Lee Yue Hern
生雲 文枝
石井 種枝
石川 慶子
石津 雅人
石橋 基文
石橋 由加
板崎 淑子
稲田 恭子
井上 加奈
井上 公男
井上 佑起子
井上 礼子
今井 利子
今井 裕
井村 玉恵
岩城 由香里
岩坂 正雄
岩田 晋
岩永 和子
岩本 順子
上原 悦子
上村 五月
鶴川 まり子
郊津 羅陽子
内山 雅文
榎本 房代
江見 淑子
惠美奈 博光
大江 憲二
大北 まき
大澤 美奈子
大阪高槻フーズ
メンズクラブ
大塚 由実
大西 可奈子
大西 晴日
大野 由紀子
大橋 昌美
大屋 智子
大藪 芳教

- 岡 豊美
岡野 泰和
岡村 千陰
小川 明彦
小川 郁美
小川 久美子
小川 健一郎
尾北 昇
奥田 時夫
貝 容子
改野 聖子
掛谷 太郎
粕谷 和彦
片山 忍
加藤 寅尾
蒲田 泰宏
川口 萬知子
川端 康彦
川良 昌宏
菅 まどか
菅田 育
菊永 純子
木崎 浩之
木田 泰之
北野 瑞季
北村 詔四
木下 浩美
木村 弘子
清原 久和
葛島 経生
工藤 義正
國友 朝子
久保田 美代子
久米 栄子
栗本 賀代子
桑原 頼子
小池 晃
高鶴 佳代子
高鶴 佐智子
合田 彩良
河野 美佳
小島 フクミ
小島 明子
小寺 規久子
後藤 敦子
小西 雄希
小林 亜津美
駒沢 昌子

- 酒井 佐和子
坂上 範子
坂本 千春
坂本 安世
坂本 良子
佐古 至弘/利子
笹智 智恵美
佐藤 政樹
鮫嶋 知子
四方 陽子
繁延 千春
柴田 惠子
嵩岡 正明
島田 栄一
島田 豊秀
島原 祐紀
清水 真一
清水 誠治郎
下村 崇史
霜田 豊次
菅 弘子
菅 伊三郎
小路 清一
末岡 祥弘
杉浦 眞喜子
杉原 秀夫
杉村 徹
鈴木 えみ
鈴木 一弘
清家 球平
曾賀 賢代
泰地 絹代
高田 いずみ
高橋 容子
高橋 由美
武井 和子
武田 照代
竹安 佳奈子
田尻 忠邦
立山 英展
谷口 明美
田端 桐子
塚口 景子
寺内 明美
寺岡 博也
寺田 友理加
東方 康子
時 岳史
豊嶋 裕史

- 豊島 正利
虎谷 知彦
鳥居 翠
内藤 ますみ
中井 則子
中岡 陽美
中田 一光
中西 理恵子
長野 章子
中野 陽彦
中村 逸美
中村 茂高
中村 隆幸
中村 正次
中村 美紀
中元 直美
並木 聡子
西井 正道
西村 和雄
新田 豊次
野上 侑子
野田 将弘
狭谷 富子
橋本 啓
橋本 恵典
濱上 弘
浜野 昌保
林 博彦
幡田 真衣
久岡 美弘
樋上 恵一
弘田 優子
福井 てる子
福井 来香
福島 眞一
藤井 英世
藤井 三津子
藤井 弥生
藤川 信子
藤澤 信吾
藤好 基子
藤原 年代
藤原 裕美
古家 淳
何 早林
外園 順子
前田 薫
松田 克美

- 松野 時彦
松本 かほる
松本 三枝子
眞鍋 栄子
丸尾 敬造/初子
水越 郁代
水口 美里
美濃出 咲子
三本 香
宮原 学
宮本 桂子
宮本 弘三子
牟 大盛
望月 治子
中村 美紀
森 哲史
森井 稔輝
森山 京孝
森山 みどり
八木 恒朗
矢島 律子
柳原 謙介
山内 淳子
山口 恭平
山崎 憲
山下 幸枝
山本 勝也
山本 尚美
湯浅 禎也
横山 伊津子
吉岡 香代子
吉川 美枝
吉崎 房子
吉田 亜衣
吉田 絵理
吉田 由美
吉原 弘美
脇本 博
脇本 真知子
和田 千夏

大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧ください。

